

社会資本総合整備計画

平成27年 3月23日

計画の名称	鎌倉市下水道防災事業計画（防災・安全）											
計画の期間	平成23年度～平成27年度（5年間）				交付対象	鎌倉市						
計画の目標	鎌倉市内における重要な下水道施設の地震対策及び老朽施設の延命化を行うことにより、非常時においても持続的利用を可能とし、市民が安心して暮らせる安全な下水道の構築を目指す。											
計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> ① 重要な管渠の地震対策実施箇所数を23%（H23）から44%（H27）に増加させる。 ② 鎌倉処理区における処理場・ポンプ場の機械・電気施設（中分類）の改築率を42%（H23）から100%（H27）に増加させる。 ⑤ 七里ガ浜下水道終末処理場の管理棟における耐震化事業を耐震化達成率0%（H23）から45.4%（H27）に増加させる。 											
定量的指標の定義及び算定式									定量的指標の現況値及び目標値			備考
									当初現況値 (H23当初)	中間目標値 (H25末)	最終目標値 (H27末)	
① 重要な污水管渠の地震対策実施率 可とう継手設置済み人孔箇所数（基） / 可とう継手設置が必要な人孔総数（基）									23%	36%	44%	
② 鎌倉処理区における老朽化した処理場・ポンプ場の機械・電気施設改築率 改築完了済みの機械・電気施設数（中分類） / 改築予定（耐用年数経過）の機械・電気施設数（中分類）									42%	88%	100%	
⑤ 七里ガ浜下水道終末処理場管理棟における耐震化達成率 耐震化延床面積（㎡） / 耐震化必要延床面積（㎡）									0%	10%	45%	
全体事業費	合計 (A+B+C)	1,333百万円	A	1,333百万円	B	0百万円	C	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0百万円		

交付対象事業															
A1 下水道事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H23	H24	H25	H26	H27		
大船処理区															
1-A1-1	下水道	一般	鎌倉市	直接		大船処理区污水管渠耐震化事業	可とう継手設置 90箇所	鎌倉市						107	下水道総合地質対策計画
1-A1-2	下水道	一般	鎌倉市	直接		山崎下水道終末処理場長寿命化事業	山崎処理場 焼却設備、汚泥処理設備 長寿命化計画策定、詳細設計、長寿命化工事	鎌倉市						385	長寿命化支援制度
鎌倉処理区															
1-A1-3	下水道	一般	鎌倉市	直接		鎌倉処理区污水管渠耐震化事業	可とう継手設置 280箇所、 污水管更生 φ200~400mm、L=1,500m	鎌倉市						383	下水道総合地質対策計画
1-A1-4	下水道	一般	鎌倉市	直接		七里ガ浜下水道終末処理場耐震化事業	七里ガ浜処理場B系列 診断、詳細設計、耐震化	鎌倉市						49	下水道総合地質対策計画
1-A1-5	下水道	一般	鎌倉市	直接		污水中継ポンプ場長寿命化事業 4箇所	地蔵寺、東部、南部、七里ガ浜ポンプ場の長寿命化計画策 定、改築更新	鎌倉市						369	長寿命化支援制度
1-A1-6	下水道	一般	鎌倉市	直接		鎌倉処理区污水管渠長寿命化事業	鎌倉処理区污水管渠長寿命化計画策定 長寿命化工事	鎌倉市						40	長寿命化支援制度
小計(下水道事業)												1,333			
合計												1,333			
B 関連社会資本整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H23	H24	H25	H26	H27		
合計												0			
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考		
C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H23	H24	H25	H26	H27		
合計												0			
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考		

その他関連する事業														
計画等の名称 古都鎌倉における安全で快適な水環境の実現に向けて														
事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
								H23	H24	H25	H26	H27		
1-A1'-1	下水道	鎌倉市			七里ガ浜下水道終末処理場耐震化事業		鎌倉市						15	通常分移行元
1-A1'-4	下水道	鎌倉市			污水中継ポンプ場長寿命化事業 4箇所		鎌倉市						199	通常分移行元
1-A1'-13	下水道	鎌倉市			鎌倉処理区污水管渠長寿命化事業		鎌倉市						22	通常分移行元
1-A1'-14	下水道	鎌倉市			山崎下水道終末処理場長寿命化事業		鎌倉市						385	通常分移行元
事業種別														
合計														

A'	621百万円	B'	0百万円	C'	0百万円	(C+C')/((A+A')+(B+B')+(C+C'))	0%
----	--------	----	------	----	------	-------------------------------	----

社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称：鎌倉市下水道防災事業計画(防災・安全)

事業主体名：鎌倉市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	✓
②地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の整合性)	✓
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性	✓
②定量的指標の明瞭性	✓
③目標と事業内容の整合性	✓
④事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性	✓
III. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境(事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性)	✓
②地元の機運(住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性)	✓